

## 本報告書について

### 編集方針

タイトルを「環境報告書」から「社会環境報告書」に変更してから今年で3年目になります。環境以外の企業の社会的責任（CSR）に関するページが徐々に増えてきました。昨年の報告書に対するアンケートでは、多くの方から分かりやすいとの評価を得ています。また、興味を持っていた項目は、1位「古紙の利用」、2位「中期経営計画」、3位「当社グループに発生した問題について」および「社会貢献活動」でした。再生紙問題への皆様の関心をうかがわせる結果でした。今後、CSRの取り組みを充実させるとともに、分かりやすい形での情報発信に努めます。

### 対象範囲

社会への取り組みに関しては、三菱製紙グループ（本体および国内外連結子会社）を対象としています。環境・安全の取り組みは三菱製紙（本体）および生産子会社を対象にしています。海外の生産子会社については、環境に関する法規制が国により異なるため、参考値として記載しました。

### 対象期間

2008年度（2008年4月1日～2009年3月31日）としましたが、一部対象期間外の内容も含まれます。

### 参考にしたガイドライン

GRI「サステナビリティ・レポート・ガイドライン2006」  
環境省「環境報告書ガイドライン2007年度版」

### お問い合わせ先

三菱製紙株式会社 CSR推進室  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2  
Tel:03-3213-3763 Fax:03-3213-3818  
E-mail:csr@mpm.co.jp

### 発行日

2009年8月31日

### 次回発行予定

2010年8月

### ホームページ

当社のホームページ

<http://www.mpm.co.jp/>

でも社会環境の取り組みをご覧ください。

## 会社概要

社 名 三菱製紙株式会社  
MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED  
所 在 地 東京都千代田区丸の内3丁目4番2号  
代 表 者 取締役社長 鈴木 邦夫  
創 業 1898年(明治31年)  
資 本 金 32,756百万円  
主 な 事 業 内 容 当社グループは、紙・パルプ・写真感光材料の製造、加工及び販売を主要な事業としており、事業部門別の主要な商品及びサービスは次のとおりです。

### [ 紙パルプ部門 ]

コート紙、上質紙、書籍用紙、薄葉紙、情報関連用紙（ノーカーボン紙、感熱紙、インクジェット用紙等）、電気絶縁紙、不織布、高級白板紙、衛生用紙、その他特殊用紙及び関連機器、晒クラフトパルプ

### [ 写真感光材料部門 ]

写真印画紙、印刷製版材料、写真用原紙、関連薬品、関連機器及びソフトウェア

### [ その他部門 ]

スポーツ施設運営、保険代理店業、旅行代理店業、不動産業、倉庫業、運輸関連業、エンジニアリング業務

## 事業所

本 社 東京都

営業所 大阪営業所

工 場 高砂工場、京都工場、八戸工場、北上事業所、白河事業所

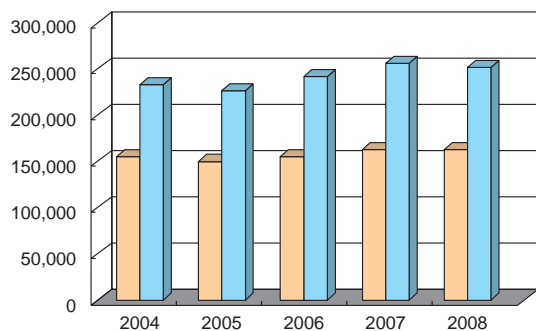
研究所 つくばR&Dセンター、京都R&Dセンター、生産技術センター

連 結 子 会 社 国内 22社、海外 5社

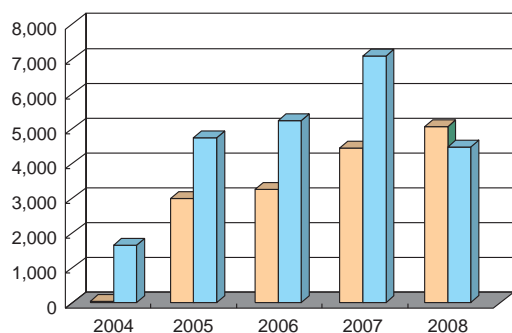
主 要 な 連 結 子 会 社 三菱製紙販売株式会社、ダイヤミック株式会社、北上ハイテクペーパー株式会社\*、東邦特殊パルプ株式会社\*、浪速通運株式会社、三菱ペーパーホールディング(ヨーロッパ) GmbH、三菱ハイテクペーパー・ビーレフェルト GmbH\*、三菱ハイテクペーパー・フレンスブルク GmbH\* (\*は生産子会社)

経営指標

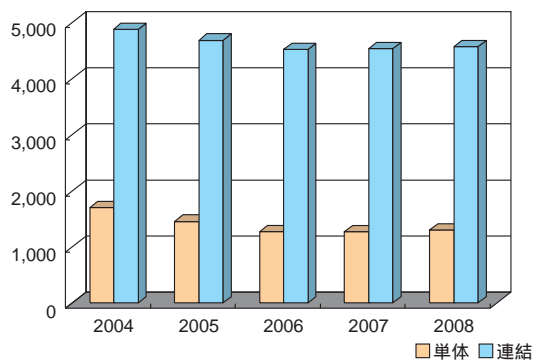
売上高の推移(百万円)



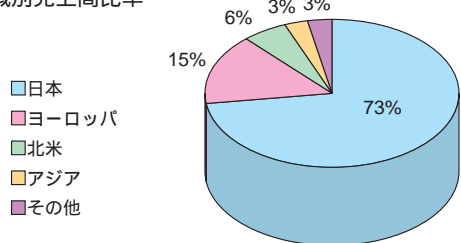
経常利益の推移(百万円)



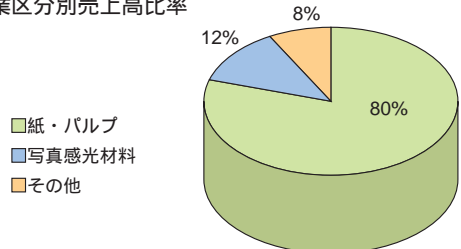
従業員数の推移(人)



地域別売上高比率



事業区分別売上高比率



CONTENTS

本報告書について…………… 1  
 会社概要…………… 1  
 社長挨拶…………… 3  
 経営方針…………… 4

CSRへの取り組み

私たちの考えるCSR…………… 5  
 CSR推進体制…………… 6  
 コーポレート・ガバナンス…………… 7  
 古紙パルプ配合率乖離問題の再発防止策  
 と環境貢献施策について…………… 8  
 エコシステムアカデミー…………… 9  
 2008年重点活動の評価と2009年の目標…………… 10

環境への取り組み

環境マネジメント…………… 11  
 海外植林事業の推進…………… 12  
 原材料調達…………… 13  
 FSC森林認証…………… 15  
 古紙の利用…………… 16  
 地球温暖化防止…………… 17  
 化学物質への対応…………… 19  
 エコバランス…………… 20  
 環境配慮商品…………… 21  
 中長期目標と環境データ…………… 23  
 環境会計…………… 25

社会への取り組み

お客様とともに…………… 26  
 株主の皆様とともに…………… 27  
 従業員とともに…………… 28  
 社会貢献活動…………… 30  
 トピックス…………… 34